



保証継続報告書

独立行政法人 情報処理推進機構
理事長 藤原 武平



変更TOE

申請受付年月日（受付番号）	平成18年10月24日（IT継続6019）
認証番号	C0021
申請者	コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社
TOEの名称	日本：bizhub PRO 1050P/1050eP 全体制御ソフトウェア 海外：bizhub PRO 1050P/1050eP control software
TOEのバージョン	画像制御プログラム（画像制御 I1）：40-0000 コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：30-0000
適合する保証要件	EAL3
TOE開発者	コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成18年11月7日

独立行政法人 情報処理推進機構
セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室
技術管理者 田淵 治樹

評価基準等：「ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項」で定める下記の規格、及び「ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件」に基づき、変更TOEに対して保証継続の検証がされた。

Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.1
Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 1.0
CCIMB Interpretations-0210

認証結果：合格

「日本：bizhub PRO 1050P/1050eP 全体制御ソフトウェア（画像制御プログラム（画像制御 I1）：40-0000、コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：30-0000）、海外：bizhub PRO 1050P/1050eP control software（Image Control Program(Image Control I1）：40-0000、Controller Control Program(IP Control P1）：30-0000）」（変更TOE）は、独立行政法人 情報処理推進機構が定めるITセキュリティ認証手続規程に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継続TOEとして、保証が継続されることを確認した。

目次

1	全体要約	1
1.1	はじめに	1
1.2	保証継続識別	1
1.2.1	変更TOE識別	1
1.2.2	認証TOE識別	1
1.2.3	認証TOEのST識別	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別	2
1.3	保証継続の認証	2
1.4	報告概要	3
1.4.1	変更の記述	3
1.4.2	変更された開発者証拠	4
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント	4
2	認証機関による保証継続実施及び結果	6
2.1	実施概要	6
2.2	認証実施	6
3	結論	7
3.1	認証結果	7
3.2	注意事項	7
4	用語	8
5	参照	9

1 全体要約

1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「日本：bizhub PRO 1050P 全体制御ソフトウェア（画像制御プログラム（画像制御 I1）：11-0000、コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：10-0000）海外：bizhub PRO 1050P control software（Image Control Program(Image Control I1）：11-0000、Controller Control Program(IP Control P1）：10-0000）」（以下「認証TOE」という。）を変更した「日本：bizhub PRO 1050P/1050eP 全体制御ソフトウェア（画像制御プログラム（画像制御 I1）：40-0000、コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：30-0000）海外：bizhub PRO 1050P/1050eP control software（Image Control Program(Image Control I1）：40-0000、Controller Control Program(IP Control P1）：30-0000）」（以下「変更TOE」という。）の保証継続について、認証結果を申請者であるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に報告するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証報告書、認証TOEのST、及び変更TOEに添付されるマニュアル（詳細は「1.4.3 変更TOE添付ドキュメント」を参照のこと）を併読されたい。前提となる環境条件、対応するセキュリティ対策方針とその実施のためのセキュリティ機能要件、保証要件及びそれらの要約仕様は、認証TOEのSTにおいて詳述されている。また、動作条件及び機能仕様は変更TOEに添付されるドキュメントに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証レベルを与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

1.2 保証継続識別

1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下である。

名称：	日本：bizhub PRO 1050P/1050eP 全体制御ソフトウェア
	海外：bizhub PRO 1050P/1050eP control software
バージョン：	画像制御プログラム（画像制御 I1）：40-0000
	コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）：30-0000
開発者：	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである。

認証番号： C0021
 名称： 日本：bizhub PRO 1050P 全体制御ソフトウェア
 海外：bizhub PRO 1050P control software
 バージョン： 画像制御プログラム（画像制御 I1） : 11-0000
 コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）: 10-0000
 開発者： コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
 保証レベル： EAL3

1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： Multi functional printer(digital copier) bizhub PRO 1050P
 Series セキュリティターゲット
 バージョン： 第6版
 作成日： 2004年12月21日
 作成者： コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

TOEの名称： 日本：bizhub PRO 1050P 全体制御ソフトウェア
 海外：bizhub PRO 1050P control software
 TOEのバージョン 画像制御プログラム（画像制御 I1） : 11-0000
 コントローラ制御プログラム（IP コントローラ P1）:
 10-0000
 受付番号： IT認証4030
 作成日： 平成17年2月9日
 作成者： 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
 情報セキュリティ認証室

1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」[1]、「ITセキュリティ認証手続規程」[2]、「ITセキュリティ認証に係る保証継続ガイドライン」[3]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[4]（以下「IAR」という。）を検証し、変更TOEに対し保証が継続されることを確認した。認証の過程において発見された問題については、認証レビューを作成した。認証機関が指摘した問題点は、すべて解決された。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了し

た。

1.4 報告概要

1.4.1 変更の記述

1) 認証TOEに対する変更

認証TOEに対する変更は、製品の機能追加、及び性能や不具合などに対する改善である。以下の表1-1に主な変更の概要について示す。

表1-1 製品に対する主な変更

<画像制御プログラム>

変更の種類	変更目的	具体的内容
新規機種・新規オプション機器への対応	bizhub PRO 1050eP対応	<ul style="list-style-type: none"> ・新規機種の製番を仕向け地設定モードにて設定可能とした。 ・新規機種の各仕向け地に合った、工程出荷モード時の設定初期値を追加。 ・CEモードのリスト出力のカウンタ表示の機種名に「bizhub PRO 1050eP」を追加。
	PB501（くるみ製本機）対応	<ul style="list-style-type: none"> ・PB501の各機能を選択するための、操作部設定追加。 ・PB501の各機能を動作指示するための、動作制御追加。
新規機能への対応	タブ紙自動シフトドライバ指定	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンタドライバからのタブ紙に対するシフトのON/OFF切替制御を追加。 ・プリンタドライバからのシフト値指定に対するシフト制御追加 ・プルーフ/Wait画面からのシフト値変更のための、操作部設定追加
	Job SpoolerからのJOB情報編集	<ul style="list-style-type: none"> ・Job Spoolerから、本体HDD内のファイルのJOBチケット編集を可能とする様に変更。部数/給紙トレイ/排紙トレイ/片面・両面/ソート・グループ/オフセット/排紙面/断裁/ステーブル/パンチ/折り/集約 本機能はセキュリティ強化モードがONとなっている場合には機能しない。
CE機能変更	固定パーツカウンタ追加	<ul style="list-style-type: none"> ・固定パーツカウンタ6種追加
不具合改善	不具合の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・JOB開始後の動作やりかばりの不具合、及び操作・設定に関する各種不具合について、ソースコードの改修をする。

<コントローラ制御プログラム>

変更の種類	変更目的	具体的内容
新規オプション機器への対応	新規後処理機に対する対応。	・「PB501」への印刷指示パラメータの新規追加。 ・「PB501」関連の新規ステータス通知受信処理の追加。
新規機能追加	タブ紙イメージシフト機能対応	・プリンタドライバのパラメータ追加に伴う処理追加
	小冊子用紙サイズ追加対応	・プリンタドライバのパラメータ追加に伴う処理追加
	ページ間マイナスシフト機能対応	・プリンタドライバのパラメータ範囲変更に伴う処理変更
	新規坪量(40-49g/m ²)追加対応	・プリンタドライバのパラメータ追加に伴う処理追加
	PI複数枚挿入機能対応	・プリンタドライバのパラメータ追加に伴う処理追加
	Font Management Utility機能対応	・Font Management Utilityアプリケーションからのフォント/フォーム登録・削除・一覧表示処理追加 本機能はセキュリティ強化モードがONとなっている場合には機能しない。
	ジョブチケットパラメータ追加対応	・アプリケーションからのジョブチケット登録コマンド追加に伴う処理追加 本機能はセキュリティ強化モードがONとなっている場合には機能しない。
新規機能追加	Status Read Backコマンドのコントローラステータスの通常時状態値の変更。	・通常状態を表すパラメータを追加
	TIFFダイレクト印刷の定形サイズ認識範囲変更機能追加対応。	・定形サイズの認識範囲切替をパネルに追加。
不具合改善	不具合の改善	・JOB開始後の動作やりかばりの不具合、及び操作・設定に関する各種不具合について、ソースコードの改修をする。

2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に関する変更はなし。

1.4.2 変更された開発者証拠

TOEへの変更は、以前に認証TOEのために提出された開発者証拠の一部の変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

国内向け

・bizhub PRO 1050P インストールマニュアル 56VA97366H 2006 . 10

- ・ bizhub PRO 1050P ユーザーズガイド 本体編 56VA97373F 2006 . 10
- ・ bizhub PRO 1050P ユーザーズガイド セキュリティ編 56VA97943F 2006 . 10
海外
- ・ bizhub PRO 1050P INSTALLATION MANUAL 56VA97366H 2006 . 10
- ・ bizhub PRO 1050P User's Guide Main body 56VE97373F 2006 . 10
- ・ bizhub PRO 1050P User's Guide Security 56VE97943F 2006 . 10

2 認証機関による保証継続実施及び結果

2.1 実施概要

保証継続は、平成18年10月24日に申請を受け付けし、本保証継続報告書の完成をもって完了した。認証機関は、開発者から保証継続に要するIARの提供を受け、変更TOEに対する影響を調査した。

また、調査の過程で認証機関による問題点の指摘として認証レビューが開発者へ渡された。これらは開発者による検討ののち、IARに反映されている。

2.2 認証実施

認証の過程で開発者より提出されるIARについて以下の検証を実施した。

認証TOEに対する変更について、正しく記述されていること。

変更によって、変更する開発者証拠は妥当であること。

開発者証拠の変更が、変更TOEに対する影響分析の結果について、開発者の判断の根拠が妥当であること。

これらの認証において発見された問題事項を、認証レビューとして作成し、開発者に送付した。

認証機関は、IARにおいて、認証レビューで指摘された問題点が解決されていることを確認した。

3 結論

3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、認証TOEに対する変更が本変更TOEにおいても認証TOEのEAL3保証要件を満たしており、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。また、開発環境に対する変更についても、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。さらに、開発者が実施したレグレッションテストの結果より、変更TOEの動作に影響がないことを確認した。

3.2 注意事項

特になし。

4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
EAL	Evaluation Assurance Level
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation
IAR	Impact Analysis Report

本報告書で使用された用語を以下に示す。

IAR	影響分析報告書
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証が、継続TOEにも適用される。
PB501	くるみ製本を実施する後処理装置。
固定パーツカウンタ	機械の消耗部品の使用量のカウンタ
Job Spooler	Web上で本体の状態をモニタ、及び、本体HDDに保存されたJOBを出力指示する機能を持つアプリケーション。
Status	プリンタの状態変化通知の設定や、状態読み出しを行うことが
ReadBackコマンド	出来るコマンド

5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程 平成18年9月 独立行政法人 情報処理推進機構 EC-01
- [2] ITセキュリティ認証手続規程 平成18年9月 独立行政法人 情報処理推進機構 EC-03
- [3] ITセキュリティ認証に係る保証継続ガイドライン 平成18年9月 独立行政法人 情報処理推進機構 EC-01-1
- [4] Multi functional printer bizhub PRO 1050P series 影響分析報告書 第11版 2006年10月31日 コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社